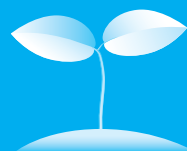


育てよう 鏡野のよい子シリーズ



散歩のすすめ

自分が子どもの頃の思い出の一つが、野山で遊んだことです。家の周りは自然がいっぱい。幹線道路ができる以前は、車どころか自転車も通れない山道やあぜ道のような近道を通って通園通学していたくらいです。周囲の野山は我が家の庭同然でした。あちこちに秘密基地を作ったり新たな抜け道を発見して喜んだり、歩いて行ける所で知らない場所はないくらい、毎日くたくたになるまで遊んでいました。

幼少期のこんな体験が、数十年後役立つことになったのです。「探検に行こう！」これは、我が家にとって来る姪達が小学生だった頃、目を輝かせて口にしていた言葉です。探検と呼ぶにふさわしい服装で意気揚々と野山を歩く、ただそれだけのこと。お茶とおやつ、それに見つけたお土産を持ち帰る袋は必需品でした。きつかけは、彼らがヨチヨチ歩きの頃暇つぶしに始めた散歩でした。子どもの成長とともに歩く距離と時間が長くなり、冒険心

に火がついて道なき道をも突き進む「探検」になったのです。いろいろな場所をたどるうちに、自分の記憶が甦ってきました。懐かしさとともに新鮮な感動がわき上がり探検を心から楽しんでいる自分に気がきました。春一番にツクシを摘んだ土手。メダカやドジョウを捕まえた小川。見晴らしの良い丘の上。いつ落ちてくるか知れぬ毛虫におののき走った緑のトンネル。真上を向くと空二面が自分のものになった橋の上。自分の冒険談を語り聞かせながら、子ども達と二緒にあちこち歩き回りました。

そんな彼らも成長し、今では「探検に行こう。」とは言わなくなりました。でも、たまに小学生の頃の探検の話題で大いに盛り上がりつきます。

自然が豊かな鏡野町で、探検は無理でも、散歩を通して子ども達が大人と共有体験を積むことは、人生の糧になると思いませんか。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

香々美小学校 米井 宏子

のびのびひろば

新しいお友だち!こんにちは♪

司会もしています!

年長児(ぞう組)として初めての行事!新入園児歓迎会をこども園でしました。新しい友だちの紹介では、ドキドキしながらも、名前を呼ばれたら「はい!」と返事をすることができていました。

ぞう組さんもたくさんの友だちや先生の前で、手遊びや歌などを披露しました。これからもみんなで仲良く遊ぼうね♪

体操を踊ったよ☆



「さいた〜♪さいた〜♪
チューリップの花が〜♪」



こども園の歌も歌ったよ♪



新しいお友だちを紹介しました♪



ぞうぐみさん
かっこいい〜♪



プレゼントも
作りました♪



(かがみの中央こども園)